

校舎落成記念式典 校舎の完成を祝う

小松島南中学校の体育館で3月5日、「小松島南中学校校舎落成記念式典」が執り行われました。

式典では、地元選出県議会議員や市議会議員、市内各小学校・中学校のPTA会長や校長、地域の協力者の方々、工事関係者など約100名が出席し、濱田市長や市教育委員会の森本委員長などが挨拶したほか、記念テープカットなどが行われ、校舎の完成を祝いました。



記念テープカットの様子



大勢の見学者が行き交う校舎内

校舎見学会 地域住民ら約1,500名が訪れる

3月5日、小松島南中学校で校舎見学会が行われ、地域住民や親子連れなど約1,500名が訪れました。

教室や廊下、階段などを見て回った見学者は、明るく広々とした校舎の様子に目を見張り、顔をほころばせていました。4月から小松島南中学校へ通う予定の小学6年生の児童や立江中学校、坂野中学校の生徒も大勢訪れ、新しい中学校に心を躍らせていました。

小松島南中学校は、4月8日に開校式、第一学期始業式を、4月11日に入学式を行う予定です。



廊下で話を弾ませる子どもたち



新しい黒板に触れる子どもたち

施工業者からテント2張を寄贈

3月4日、校舎の完成にあたり、校舎新築工事を施工した大鉄工業株式会社・斎藤建設株式会社の共同企業体から市教育委員会へ大型テント2張が寄贈されました。テントは、体育祭などで使用される予定です。

小松島南中学校の定礎を据付

校舎の完成を間近に控えた2月25日、小松島南中学校の北側玄関口で定礎の据付が行われました。濱田市長や市教育委員会の榎野教育長が「定礎」の文字が刻まれた石版を壁にはめ込み、校舎の末永い安全と発展を祈願しました。



施工業者から榎野教育長へ目録が贈呈されました



定礎の据付を行う濱田市長と榎野教育長